

旭川市公共施設等総合管理計画の見直しについて

改訂のポイント

○施設情報等のデータ更新に伴う修正・追加

○国の改訂指針等で示された項目の追加

- ・単純更新した場合の経費の見込み（見直し）
- ・長寿命化等対策を実施した場合の経費の見込み及び対策の効果額（新規）
- ・有形固定資産減価償却率の推移（新規）
- ・数値目標の設定（新規） など

○基本方針については変更なし

基本方針

- 1 施設保有量の最適化
- 2 施設の適切な維持管理
- 3 コストの抑制と財源の確保
- 4 推進体制とマネジメントサイクルの構築

項目ごとの見直しの概要

第1章 計画について

○計画の背景等

これまでの取組の経過等を踏まえ、内容を整理した。

○計画の期間

計画期間のイメージ図を掲載した。

第2章 旭川市の現状と将来の見通し

○人口

旭川市人口ビジョン（改訂版）を踏まえ、現状と同じ状況で推移した場合と理想的に推移した場合の推計値に修正し、内容を整理した。

○財政状況

国の改訂指針等で、中長期的な経費の見込みを普通会計・公営事業会計別に区分することが示されたことを踏まえ、資料を一般会計決算推移から普通会計決算推移に修正するとともに、新たに市債残高推移と基金残高推移を追加した。

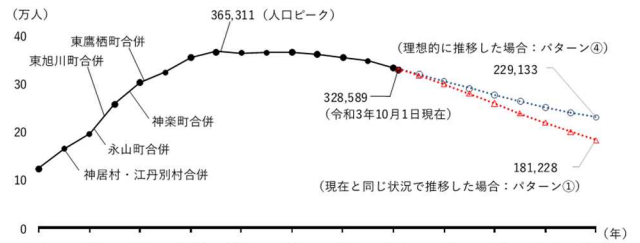


図2-1 人口推移

○公共建築物の現状

施設数等を令和3年4月1日現在の数値に時点更新し、内容を整理した。

年度別保有床面積推移の図に人口推計値を追加した。

○土木系公共施設の現状

施設数等を令和3年3月末現在の数値に時点更新し、内容を整理した。

○企業会計施設の現状

施設数等を令和3年3月末現在の数値に時点更新し、内容を整理した。

○有形固定資産減価償却率の推移

国の改訂指針等を踏まえ、新たに有形固定資産減価償却率の推移を掲載した。

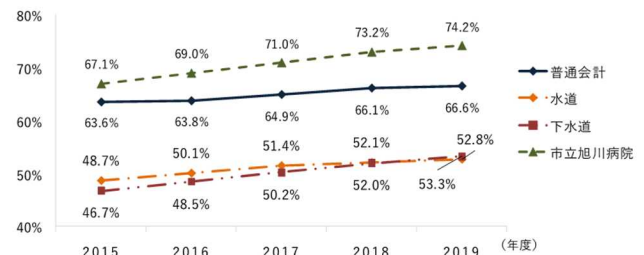
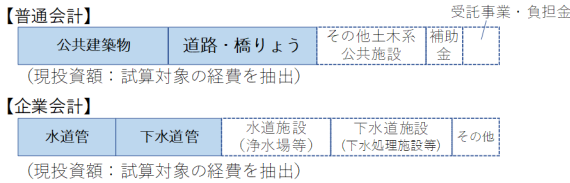


図2-18 有形固定資産減価償却率の推移

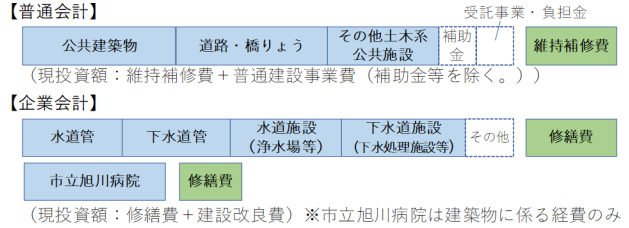
○中長期の経費の見込み

・試算の対象と範囲を見直し、単純更新の場合に加え長寿命化対策をした場合の試算を行った。

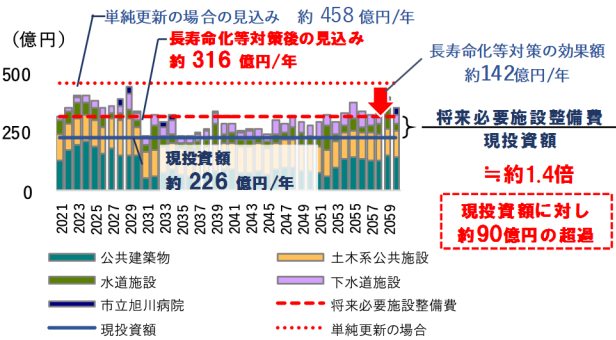
■試算の範囲のイメージ（見直し前）



■試算の範囲のイメージ（見直し後）



■将来更新費用推計（長寿命化等対策後の場合）



■公共施設等の将来更新費用の比較

		現投資額	単純更新 した場合の 見込み	長寿命化等 対策後 の見込み	対策の 効果額
普通 会計	公共建築物	70億円	126億円	109億円	17億円
	土木系公共施設	114億円	147億円	116億円	31億円
	計	184億円	273億円	225億円	48億円
企業 会計	水道・下水道	40億円	178億円	86億円	92億円
	市立旭川病院	2億円	7億円	5億円	2億円
	計	42億円	185億円	91億円	94億円
合 計		226億円	458億円	316億円	142億円
(現計画)		120億円	322億円	—	—

○公共施設等の課題

時点更新した現状を反映するとともに、第3章で整理する4つの基本方針との関係性を考慮して、内容を整理した。

第3章 公共施設マネジメント

「施設保有量の最適化」「施設の適切な維持管理」「コストの抑制と財源確保」「推進体制とマネジメントサイクルの構築」の4つの基本方針については変更なし。

○施設の適切な維持管理

各項目内に記載していたユニバーサルデザイン化の推進に係る内容について、項目の一つとして整理した。

○推進体制とマネジメントサイクルの構築

平成30年度までのスケジュール表に代えて、施設評価の概要図を掲載した。

○OPDCAマネジメントサイクル

施設総量に関する数値目標として、第1期アクションプログラム施設再編計画で設定した、公共建築物の保有延床面積の削減目標値を設定した。

令和21(2039)年度までに保有延床面積を約10万㎡(約8%)削減

※基準値：平成31年2月時点の保有延床面積 (1,203,459.89㎡)

※一部借上施設を含み、放課後児童クラブを除く。

資料編

○これまでの取組

各基本方針ごとに取組実績を掲載した。

○旭川市公共施設等総合管理計画改訂の経過

計画改訂に係る令和3年度の検討経過を掲載した。